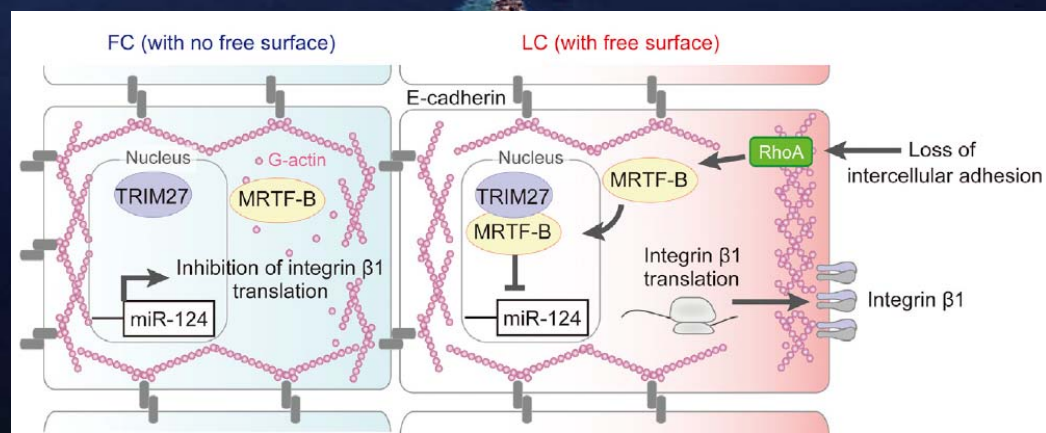
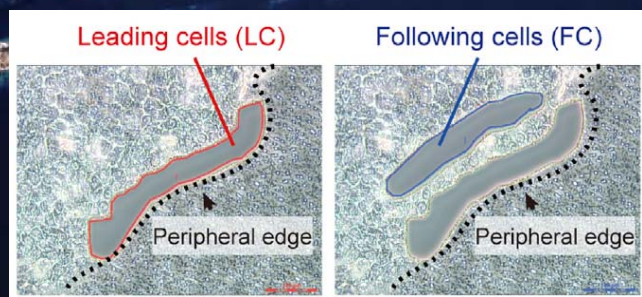


北陸がんプロ FD 講演会 (第15回腫瘍病理セミナー)

がんの集団的浸潤と個別的浸潤の意義と メカニズム

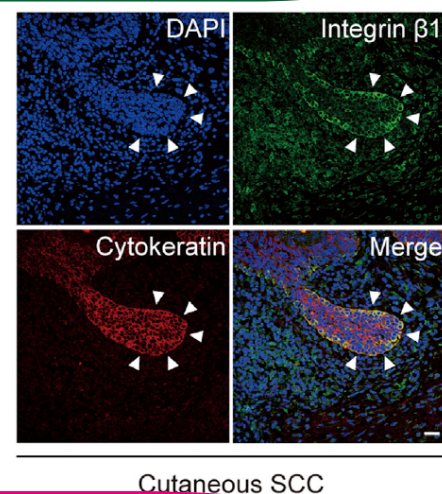
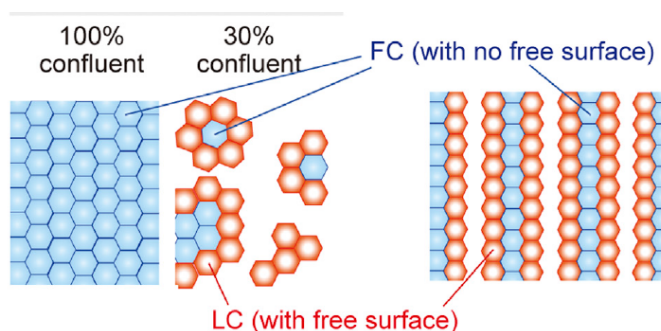
名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍病理学
榎本 篤 准教授



1998年名古屋大学医学部卒業。大垣市民病院臨床研修を経て、2003年同大学院医学系研究科予防医療学修了（腎臓内科学、下方薫教授）。杏林大学医学部薬理学研究員（腎臓生理学、遠藤仁教授）を経て2003年より同医学系研究科腫瘍病理学（高橋雅英教授）にて癌と神経発生のシグナル伝達研究を開始（学術振興会特別研究員）。2006年～2011年まで名古屋大学高等研究院テニュアトラック制度（特任講師）。2011年同医学系研究科腫瘍病理学特任准教授、2012年同准教授。

TRIM27/MRTF-B-dependent integrin $\beta 1$ expression defines leading cells in cancer cell collectives Cell Rep, 2014

The Dishevelled-associating protein Daple controls the non-canonical Wnt/Rac pathway and cell motility. Nat Commun., 2012



10月9日（木）17時30分から
金沢医科大学病院 本館4階 C41 講義室

主催：病理学I 清川 kiyokawa@kanazawa-med.ac.jp 内線 3611